

# 1 次の文を読み、後の問い合わせに答えなさい。

わたしたちの住む北海道には、さまざまな特徴があります。北海道は(a)国の天然記念物も数多くあります。(b)豊かな自然を利用した農業や漁業がさかんで、全国でも有数の生産量をあげているのも、北海道の大きな特徴です。

(c)アイヌ語にもとづく地名が多いのも、北海道の特徴の1つでしょう。アイヌ民族について、近年では、(d)鳩山由紀夫元首相が内閣総理大臣になった時の国会で「先住民族であるアイヌの方々の歴史や文化を尊重する」と演説をしました。私たちが住む北海道とアイヌ民族について、以前に北海道内の新聞でとり上げられて話題になった『アイヌ民族：歴史と現在』(アイヌ文化振興・研究推進機構発行)という冊子を参考に、考えてみましょう。

北海道は、むかし「蝦夷地」または「蝦夷が島」と呼ばれ、北海道と呼ばれるようになったのは1869(明治2)年からです。むかしの呼び方は「蝦夷が住んでいるところ」、あるいは「蝦夷が住む島」の意味ですが、蝦夷とは、本州の人々からみて、一般的にアイヌ民族をさしていました。また、アイヌ語の地名が多いのは、北海道全域にアイヌ民族が住んでいたことを物語っています。明治になって北海道と改名したのは、本州から移住してきた人々が多数になり、政府が本州と同等に考えたからだといわれます。この経緯を、もう少し歴史をさかのぼって順にみていきましょう。

蝦夷という文字は、古くは「エミシ」と読みました。エミシとは本来、強い人たちをさしていましたが、やがて朝廷に従わない者を意味するようになり、およそ(e)現在の東北地方の住民がエミシと呼ばれるようになりました。蝦夷が「エゾ」と読まれるようになったのは、平安時代の末ごろといわれています。一方、アイヌ民族とわけて使う和人という呼び方は、江戸時代後半から幕府によって使われ始めたといわれます。

蝦夷地への和人移住の最初は、平安時代から鎌倉時代にかけて、東北地方での戦いに敗れ逃げた人々か、または鎌倉時代に重い罪を犯し流刑にされた人々であつただろうと考えられています。鎌倉時代には、現在の青森県の地頭となっていた北条氏が、(f)十三湊に根拠地を置く安藤氏を自分の代官にしました。その後、安藤氏は「蝦夷が島」の和人を管理して支配するとともに、アイヌの人々との交易で富を得て、「蝦夷管領」と呼ばれるようになりました。

室町時代になると安藤氏は、東北地方の有力な武士であった南部氏との戦いに敗れ、「蝦夷が島」に逃げ渡りました。その頃の道南地方には、松前半島を中心に多数の和人が移住し、12か所の「館」が築かれていきました。館とは本州でいう山城のやうなもので、ふもとには海に面した港をもち、ここを拠点とした和人がアイヌの人々とさかんに交易をしていました。しかしこの交易で、和人の商人たちは数をこまかして取引きをしたり、値段を一方的に押しつけたりしていたといわれ、また和人が漁や狩りをするために(g)アイヌの人々が生活する土地に入り込んできたこともあって、不満を強めたアイヌの人々が和人との戦いを起こしました。

この戦いで、12の館はほとんどアイヌの人々によって滅ぼされましたが、かろうじて残った花沢館(現在の上ノ国町)の蠣崎氏が反撃に転じて勝利し、この後に蝦夷地を支配するようになりました。

蠣崎氏は、16世紀末に(①)氏と名前を改め、徳川家康から(h)蝦夷地の支配とアイヌの人々との交易の独占を認められる大名となりました。江戸時代に入ってから、アイヌの人々には自由な取り引きが許されず、また、米やサケなどの交換比率が不利であったこともあります、大きな戦いになることがありました。しかし、(①)藩は武力でアイヌの人々を従えました。

明治時代になって、政府は北海道の開拓を重んじ、内地(本州以南のこと)から積極的に和人を移住させて(i)農地や鉱山を開発させたり、職を失った士族を(②)兵として送り込んだりしました。一方、開拓が進むにつれて、アイヌの人々の生活は一段と苦しくなりました。農業や林業が始まったため、狩りや漁をしていた土地から追い出されて農業を強制され、失敗すると土地を取り上げられたりしました。また、アイヌ語やアイヌ民族の生活習慣が禁止され、日本人風の名前や日本語の使用が強制されるなど、日本化がおし進められました。

この後の北海道とアイヌ民族についての歴史は、入学してから学んでいきましょう。

(1) 文中の空らん(①)ー(②)に適する語句を、それぞれ答えなさい。

(2) 下線部(a)について、国の天然記念物と主に分布する地域の組み合わせとして適当でないものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア マリモ — 摩周湖

イ トキ — 佐渡

ウ タンチョウ — 鈎路湿原

エ ライチョウ — 立山

(3) 下線部(b)について、米についても北海道は日本を代表する産地であり、生産量とともに品質の向上に取り組んでいます。北海道産の米のうち、2009年から本格栽培が始まった新しい品種は、天候不順の影響などで生産量が少なく、早い段階で売り切っていましたが、昨年は夏場の好天に加え農家の工夫が実って過去最高の出来となり、これから販売量の拡大が期待されています。この北海道米の名前と主な産地の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア ゆめぴりか — 上川盆地

イ ササニシキ — 根釧台地

ウ ふっくりんこ — 天塩平野

エ おぼろづき — 十勝平野

(4) 下線部(c)について、アイヌ語で川のことを「ペッ」といいます。札幌という地名は、アイヌ語の「サリ・ポロ・ペッ」(その葦原が・広大な・川)とする説や「サツ・ポロ・ペッ」(乾いた・大きな・川)とする説などがありますが、この「ペッ」は、札幌の中心部を流れる豊平川をさすものでしょう。豊平川は、札幌の市街地を流れた後、道内一の大河に合流します。この大河の名を答えなさい。

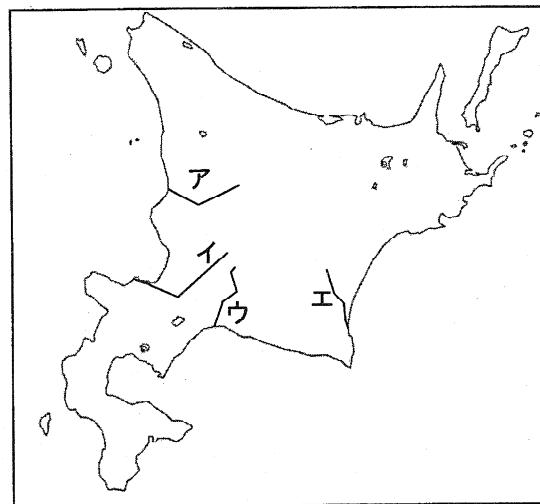
(5) 下線部(d)について、この人物は北海道の選挙区から選出された国会議員でもあります。この選

## 鉄道発祥の地

一八八二年（明治十五年）に、

幌内炭山から堀り出した石炭を、小樽港まで運ぶため幌内鉄道（幌内一小樽間九一・二キロ）が開通、北海道開拓に大きな貢献をしました。

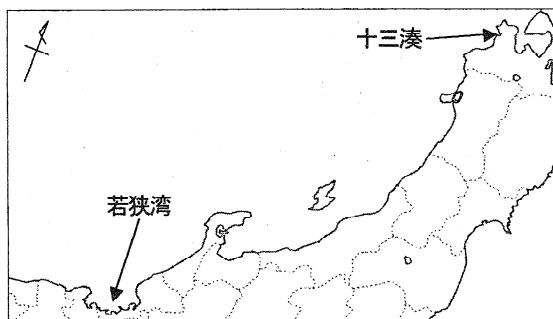
- (10) 下線部(i)について、北海道では多くの炭坑が開発されました。最も古いものは現在の三笠市にある幌内炭坑で、1878（明治11）年に採掘が始まり、この石炭を港まで運ぶために鉄道が整備されました。この鉄道は、1987（昭和62）年に廃止されました。この鐵道は、北海道で最初の鐵道を記念して、旧幌内駅の跡地に三笠鐵道記念館が建てられました。右の写真は、この記念館に設置された「鉄道発祥の地」のパネルです。このパネルの説明文を参考に、幌内鉄道の路線を示すものを、下の地図中のアーエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



举区には、「鉄のまち」と呼ばれ、鉄鋼業を中心に造船や石炭の積み出し、石油精製などで発展した重化学工業都市がありますが、この都市の名を答えなさい。

(6) 下線部(e)について、「東北地方」という呼び方は明治時代から使われ始めた新しいもので、それ以前は別の呼び方がされていました。古くからの呼び方は、この地方のほぼ中央を南北に走る山脈の名に残っています。この山脈の名を漢字で答えなさい。

(7) 下線部(f)について、十三湊は津軽半島にあり、古い時代には日本海海運の重要な港町でした。ここから船で若狭湾の港町へ運ばれた物資は、陸上交通を使って京都に運ばれましたが、その途中で、湖を利用した水上交通を用いる区間がありました。この若狭湾から京都に至る交通路として適当なものを、次の地図を参考にして、下のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



- ア 若狭湾の大津から諏訪湖を通って京都へ運ぶ。
- イ 若狭湾の敦賀から諏訪湖を通って京都へ運ぶ。
- ウ 若狭湾の大津から琵琶湖を通って京都へ運ぶ。
- エ 若狭湾の敦賀から琵琶湖を通って京都へ運ぶ。

(8) 下線部(g)について、アイヌの人々は自然の中で生活し、自然から得られる恵みを神々からの授かりものと考えていました。彼らの神々への儀礼に「イオマンテ」とよばれるものがあります。これは、キムンカムイ（アイヌ語で「山の神」）とされる動物を生まれたばかりのときに生け捕りにし、大切に育てて神の世界に送るという儀礼です。この儀礼に用いる動物は主に何ですか。次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア エゾシカ
- イ エゾオオカミ
- ウ キタキツネ
- エ ヒグマ

(9) 下線部(h)について、蝦夷地でとれた海産物の多くは長崎などに運ばれ、中国へ輸出されました。ある海産物は琉球（現在の沖縄県）にも運ばれてたくさんの料理に利用されました。現在の沖縄県でも、この海産物の消費量が多く、これが沖縄県の長寿の一因ともいわれてきました。この海産物は何ですか。

## 2. 次の文を読み、後の間に答えなさい。

2011年3月11日、(a)東北地方を中心とした東日本大震災が発生しました。千年に一度という想像を超える(b)津波が押し寄せ、東北地方の太平洋岸は大きな被害を受けました。さらに、その津波により、(c)福島県の原子力発電所が大きな被害を受け、放射能が漏れる事故が発生しました。世界的に見ても、1986年4月に旧ソビエト連邦(現ウクライナ)で起きたチェルノブイリ原子力発電所の事故に次ぐ大きな事故となり、(d)世界中の原子力発電所の稼働にも大きな影響を与えたました。この津波を体験し私たちちは改めて(e)日本は周りを海に囲まれた島国であることを痛感しました。

日本には(f)北海道、本州、九州、四国をはじめとする6852もの島があります。有人の島は432島で、大部分は無人島です。日本は島国であり、また地震が多い地域に位置しているため、古くからさまざまなもの災害がありました。

日本の最南端の島は(①)島、最東端の島は南鳥島、最西端は与那国島となっています。また(g)隣国との国境に近い島では領土をめぐって緊張が高まっているところもあります。しかし、この島々の広がりによって、日本は国土面積は約38万km<sup>2</sup>と決して広くありませんが、(h)領海を含めた排他的経済水域(漁業や地下資源の掘削を独占的にできる水域)の面積では約447万km<sup>2</sup>(北方領土付近の海域も含めている)と世界で第6位の面積を持つことになり、日本は海洋国家としては大国であることがわかります。

昨年、大震災に見舞われた東北地方で明るい話題だったのが、(i)中尊寺のある平泉がユネスコ世界文化遺産に登録されたことや、被災された方々を励まそうとして伝統的な祭りが開催されたことです。東北地方の祭りでは、仙台の七夕まつりや青森ねぶた祭り、秋田竿燈まつり、山形花笠まつり、盛岡さんさ踊り、福島県郡山うねめまつりなどが有名です。

私たちも東北地方の方々の復興を願い、何か自分たちができる実践していきたいものです。

- (1) 下線部(a)について、下の図は東北地方の略地図ですが、地図中の【A】半島と【B】川に関する下の説明文をよく読み、【A】と【B】に適する語句を、下のアーケの語群からそれぞれ選び、記号で答えなさい。



(4) 下線部(d)について、ヨーロッパでは、原子力発電を維持する姿勢を変更しない国から、国内の原子力発電所の全面停止や段階的廃止を決定した国まで、対応は国によってさまざまでした。次の【G国】と【H国】は「脱原発」を選択した国ですが、それぞれの説明文をよく読み、【G国】と【H国】の国名の組み合せとして正しいものを、下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

【G国】 国内にある17基の原子力発電所を2022年までにすべて閉鎖し、風力などの再生可能エネルギーを中心とした電力への転換を目指す政策を閣議で決定しました。EU加盟国の中で最大の人口があり、ヨーロッパ最大の工業国でもあるため、「脱原発」にともなう電力の不足や、産業用の電気料金の値上がりを心配する声もあります。この国は、農業では麦類やジャガイモの栽培がさかんです。また、札幌市と姉妹都市の提携をして交流している都市もあります。

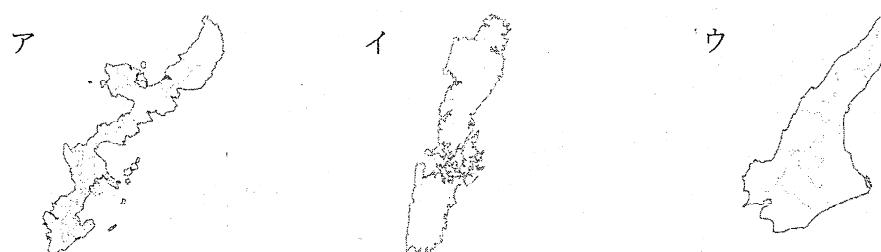
【H国】 チェルノブイリの事故が起きた翌年に国民投票が行われ、国内に4基あった原子力発電所を1990年までに閉鎖しましたが、その後の電力の供給が不安定であったことから、政府は原子力発電の再開を計画しました。しかし、「フクシマ」の事故後の昨年6月に、再開の是非を問う国民投票が行われ、反対票が9割以上を占めたため、政府は原子力発電の再開や新設を断念しました。この国は南ヨーロッパに位置し、温暖で雨の少ない気候に適したオレンジやぶどう、オリーブなどの栽培がさかんです。工業の中心は、アルプス山脈の豊富な水が利用できる北部にあります。

ア G—フランス H—ドイツ  
ウ G—ドイツ H—イタリア  
オ G—スペイン H—イタリア

イ G—イタリア H—スペイン  
エ G—ドイツ H—フランス  
カ G—スペイン H—フランス

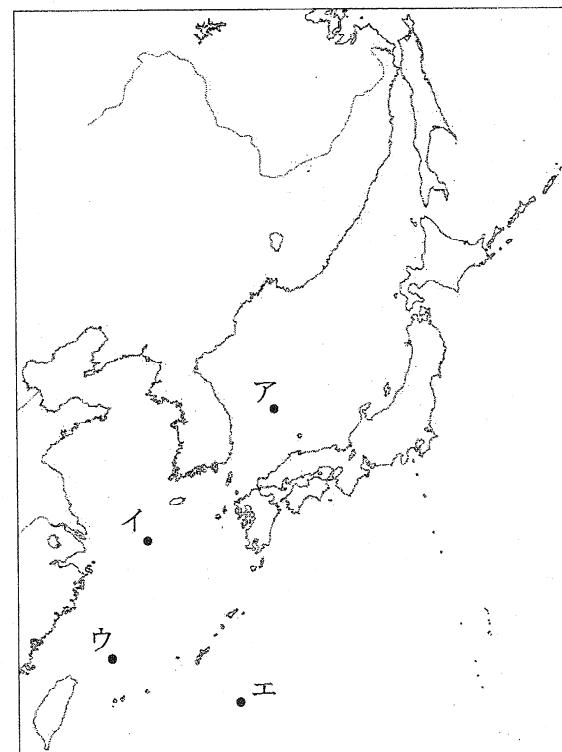
(5) 下線部(e)について、島国である日本の海岸を実際に測量し、初めて日本全土の正確な地図を作成したのは江戸時代の地理学者でした。彼は、56歳から日本の全土を弟子たちとともに徒步で測量し、17年の歳月をかけて『大日本沿海輿地全図』という地図を完成させました。この江戸時代の地理学者名を漢字で答えなさい。

(6) 下線部(f)について、北海道・本州・四国・九州の四島を除く島の面積は、北方領土の抝捉島がもっとも大きく、次いで国後島、沖縄本島、佐渡島、奄美大島、対馬、淡路島の順になります。これらの大きな島のうち、3つの島を次の図アーウに示しました（縮尺はそれぞれ変えてあります）。3つの島のうち、1995年1月17日に発生し、関西地方に大きな被害をおよぼした大地震の震源付近にある島はどれですか。次のアーウのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



(7) 文中の空らん（①）に適する語句を答えなさい。

(8) 下線部(g)について、この緊張や対立は、ロシアとの間の北方領土問題だけでなく、中国や韓国などとの間にも、島々の領有権をめぐる問題があります。一昨年の9月には、日本の領海内に入った外国の漁船が海上保安庁の巡視船に衝突するなどの事件がありました。この事件の起こった場所を、次の地図中のアーエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



(9) 下線部(h)について、国土(国の領域)は、領土・領海・領空の3つの要素で成り立っています。このうち領海は、1982年の「海洋法に関する国際連合条約」によって水域が定めされました。この条約では、領海は沿岸(干潮の時の海岸線)から何海里までと定められていますか。次のアーオのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 3海里 イ 6海里 ウ 9海里 エ 12海里 オ 15海里

(10) 下線部(i)について、平泉と同時に、ユネスコ世界自然遺産に登録された日本の島々があります。その島々(諸島)の名と、その島々が属する都道府県名を、それぞれ答えなさい。

### ③ 次の文を読み、後の問い合わせに答えなさい。

歴史といふものは、一般的には文字による記録によって伝えられます。しかし、ときには文字による記録以外のものが雄弁に歴史を物語ることがあります。たとえば、考古学の発掘調査などによって出土する(a)古墳や集落の遺跡などはまさにそうです。ここでは、日本の歴史上の人物に関わる2枚の絵を取り上げて、これらの絵が物語る歴史に耳を傾けてみたいと思います。

まずは右の絵を見てください。これは(b)飛鳥時代の聖徳太子(厩戸王)の肖像画とされているものです。憲法十七条や冠位十二階を定めたといわれる非常に有名な人物です。また、多くの逸話・伝説に彩られ、太子信仰という信仰の対象にもなった人物でもあります。ですが、この聖徳太子の実在を疑う議論があるのを知っているでしょうか。(c)このことに関してはさまざまな議論があり、まだ決着をみていません。おそらく、厩戸王と呼ばれる王族は実在していたと思われるのですが、現在私たちが(d)『日本書紀』などの歴史書から知ることのできる聖徳太子は、かなり美化・理想化されたもののようにです。つまり、私たちは実在したであろう厩戸王と、美化・理想化された聖徳太子を分けて考えなければならないのです。

右の絵は、その(e)聖徳太子を描いた最古の肖像画とされてきたのですが、一方で、これは聖徳太子ではないという説もあります。しかし、もしこれが実際に聖徳太子の肖像画ではないとしても、これが聖徳太子だと信じられて信仰の対象になってきたことは確かなのです。つまり、この絵は実際の聖徳太子の容姿を伝えるというよりは、過去の人びとが聖徳太子にどのようなイメージを持っていたかを伝えるものだといえそうです。われわれはここに、聖徳太子(厩戸王)という人物の歴史ではなく、聖徳太子が美化・理想化されていく歴史を読み取ることができるのです。

もう1枚の絵を見てみましょう。右の絵は、これもまた有名な人物で、鎌倉幕府をひらいた(f)源頼朝の肖像画とされているものです。しかし、実はこの絵をめぐつても、近年さまざまな議論があります。有力となっているのは、この絵は源頼朝ではなく、(g)室町幕府をひらいた足利尊氏の弟の足利直義のものとする説です。この説が正しいとすると、この絵は何のために描かれたのでしょうか。

この説の根拠の1つとして、足利直義が兄の尊氏と自分の肖像画を描かせて(h)神護寺という寺に奉納した、という記録があります。実は、神護寺にはもう1枚、(i)平重盛の肖像画と考えられてきたものがあるのですが、この記録にもとづいて再検討みると、これは平重盛ではなく足利尊氏である可能性が出てくるのです。つまり、神護寺には足利尊氏と直義兄弟の肖像画が納められていることになります。(j)室町幕府は当初この兄弟が共同で治めていましたが、のちに兄弟は対立し、最終的には弟の直義が敗れ去



った、という歴史があります。これらの肖像画は、兄弟が共同統治を行っていた時期に奉納されたものと考えられます。どうやら、これらの肖像画には足利直義の兄尊氏との共同統治にかけた思いが込められているようです。

このように、歴史上の絵といふものは、普段は何となく眺めているだけですが、注意深く耳を傾けてみると、意外に多くのことを語りかけてくれことがあります。みなさんも耳を傾けてみませんか。

(1) 下線部(a)について、古墳のなかでも前方後円墳と呼ばれる形の古墳が各地に存在していますが、その大規模なものはヤマト政権が成立する近畿地方に集中しています。しかし一方で、岡山県に全国第4位および第9位の規模をもつ古墳があり、当時ここに有力な人物がいたことがわかります。この全国第4位の規模をもつ古墳を、次のアーエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 造山古墳 イ 大仙陵古墳 ウ 石舞台古墳 エ 高松塚古墳

(2) 下線部(b)について、飛鳥時代には朝鮮半島から多くの渡来人が日本にやってきて、さまざまな技術や文化を伝えました。なかでも、觀勒かんろくという僧は日本に暦法や天文の知識を伝えたことで知られています。この觀勒という人物は、後におこる663年の白村江の戦いの直前に滅んだ国出身でした。この国の名を漢字で答えなさい。

(3) 下線部(c)について、聖徳太子に関する議論は、実は江戸時代にかなり激しくなされました。とくに『日本書紀』にある聖徳太子に関する記述を手厳しい批判したのは、国学者の本居宣長の影響を受け、日本古来の純粋な信仰を尊ぶ復古神道をひらいた人物でした。この人物を、次のアーエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 吉田兼好 イ 平田篤胤 ウ 吉野作造 エ 新井白石

(4) 下線部(d)について、『日本書紀』は奈良時代に成立した歴史書です。奈良時代は、都の平城京を中心に、唐時代の中国の影響を強く受けた国際色豊かな文化が発達しました。この文化を天平文化といいます。天平文化について述べた次の文ア～エのうちから、誤りを含むものを1つ選びなさい。

ア 諸国の産物や地名の由来、伝承などを記録した地誌である『風土記』が、各地で成立しました。

イ 日本古来の和歌が身分をこえた多くの人びとによって詠まれ、それらは『古今和歌集』におさめられました。

ウ 中国の仏僧である鑑真が苦難の末に日本に渡来し、正式な僧侶となるために必要な方法について伝えました。

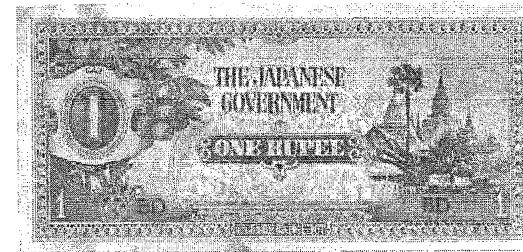
エ 正倉院に納められた工芸品には、ラクダの描かれた琵琶など、中国ばかりでなく西アジアなどの交流を示すものもみられます。

(5) 下線部(e)について、この肖像画は、以前の一万円紙幣の肖像に採用されていました。現在、紙幣は一般的に政府もしくは中央銀行によって発行されるものですが、歴史上には、江戸時代に諸藩で発行・通用した藩札（図1）など、さまざまな紙幣が存在しました。なかでも興味深いのは、戦争時に軍隊の物資調達などのために発行された擬似紙幣である軍用手票（軍票）です（図2）。例えば、太平洋戦争中に、日本軍が占領したアジアや太平洋の島々において軍用手票が発行されました。日本におけるこうした軍用手票の最初期の例は、1877（明治10）年に西郷隆盛が率いる軍が軍費調達のために発行した「西郷札」（図3）だといわれます。この西郷札は何という戦争のときに発行されたのでしょうか。戦争の名を答えなさい。

（図1）



（図2）



（図3）



(6) 下線部(f)について、源頼朝の家系は、この家系が平安時代の清和天皇の孫である経基が「源」の姓を賜つて皇族の身分を離れたことに始まるため、「清和源氏」と呼ばれます。実は、ひとくちに「源氏」といっても、清和源氏の他にも宇多源氏や村上源氏など多くの源氏が存在しました。つまり、源氏というのは、もともとは天皇の子孫であり、その祖とする天皇の名にちなんでそれぞれ「○○源氏」と呼ばれていたのです。これは平氏も同様で、天皇の子孫で「平」の姓を賜つた「○○平氏」が多く存在しました。これらの源氏あるいは平氏は、平安時代以降にあらわれるようになりました。次の天皇ア～エのうちから、源氏あるいは平氏の祖となった天皇として適当でないものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 嵐峨天皇 イ 桓武天皇 ウ 醍醐天皇 エ 天武天皇

(7) 下線部(g)について、室町幕府は鎌倉幕府によって出された法令を基本的に用いて、必要に応じて新しい法を追加するというやり方をとりました。この鎌倉幕府によって出された法令というものは、武家社会のしきたりをもとに裁判の基準を明らかにするために制定されたものでした。この鎌倉時代に定められた法令の名を漢字で答えなさい。

(8) 下線部(h)の神護寺は京都の北西に位置する山岳寺院です。この神護寺について述べた文として正しいものを、次の文ア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 神護寺は、「日本国王」の名で中国との勘合貿易を行った足利義満によって創建されました。  
イ 神護寺には、藤原氏の全盛期をきずいた道長の子頼通によってつくられた平等院鳳凰堂があります。  
ウ 神護寺は、宇佐八幡神託事件で道鏡の天皇即位を阻止した和氣清麻呂の一族である和氣氏に深い関わりのある寺院です。  
エ 神護寺には、天台宗の開祖である空海によって日本にもたらされた密教に関する曼荼羅などの美術品が納められています。

(9) 下線部(i)について、下の図4が、神護寺に「平重盛像」と伝わる肖像画です。平重盛は平清盛の子で、皇族・藤原家・源氏・平氏などの勢力による2度の争乱で活躍するなど、平氏政権の成立に大きな功績があった人物です。1156年と1159年に起こった2度の争乱は、武士の時代の到来を告げるものと古くからいわれてきました。鎌倉時代には、藤原家の出身で僧となった慈円が『愚管抄』という歴史書を著しましたが、その中で、前者の1156年に起こった乱から「武者の世になった」と述べています。この前者の乱を何といいますか。漢字で答えなさい。

（図4）



(10) 下線部(j)について、この事件を觀応の擾乱といいます。この觀応の擾乱と同時期に起こっていた出来事を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア コシャマインの乱 イ 正長の土一揆  
ウ 琉球王国の統一 エ 南北朝の内乱

4 次の文を読み、後の問い合わせに答えなさい。

戦国時代に天下を統一しようとした天下人の(a)織田信長と豊臣秀吉につかえ、また茶の師匠となった人物に千宗易がいます。1573年、織田信長の茶会で千宗易は茶頭をつとめました。茶頭とは茶会を開き、お客様をもてなし、茶をたてる師匠です。

千宗易より前の信長の茶頭には、今井宗久や津田宗及がいます。今井宗久という茶人は、(①)の町の大きな商人でもあり、火薬や鉄砲を商っていましたので、合戦につぐ合戦を繰り返していた信長は最大のお客さんでした。そして、天下人にのし上がった信長は、(①)の町に多額の軍事金を課して協力を要求しました。これに対して、津田宗及が町の商人たちをまとめて信長との対決を避け、また信長も津田宗及の茶の湯の才能を高く評価し、優遇されていました。

茶頭は戦国時代の武将に茶をたてるだけでなく、酒や食事をともにして世間話をしたり、時に政治の相談役でもありました。茶の湯を好んだ信長は、権力にまかせて一級品の茶道具類を多く収集しており、その中から名品を手柄のあった家臣に与えることによって、茶会を開くことを許可していました。こうして茶会を開ける者だけが、信長の信任を得た重臣ということになりました。このようにして、茶の湯を通じて武将たちをあやつった信長は、1577年に(b)中国地方への侵攻に出陣した秀吉にも茶釜をほうびとして与えました。

秀吉が初めて茶会を開いた時は、津田宗及に指導を受けていますが、間もなく千宗易の(c)わび茶に強くひかれていく、その後は、3人の茶頭の中で千宗易だけが残りました。また、秀吉だけでなく、千宗易を師匠とあおぐ弟子たちが、武将の中にも数多くいました。茶会は秀吉の好みでいたるところで開かれ、(d)大阪城はもちろんのこと、(e)1585年には宮廷でも開催されました。この時に千宗易は千利休と改名し、宮中で茶をたてた天下一の茶人として名声が上がりました。以来、千利休は秀吉の側にひかえて茶の席などを取りしきるだけでなく、秀吉のところにやってくる大名たちの訴えを聞いたり、秀吉から相談をうけたり、場合によっては意見を述べるようになっていました。

そして、秀吉は全国統一を進めていく戦いにも千利休を同行させたり呼び出したりして、たびたび茶会を開き、いよいよ1587年に歴史上最大の茶会が企画されました。この年に秀吉は(f)九州地方を平定しましたが、この後に、武士や商人、農民の身分や貧富の区別なく、だれでも参加できる北野大茶会を開催しました。茶屋はおよそ1500を数え、10月1日から10日までの10日間、その大茶会は続くはずでしたが、(g)秀吉の側近たちは筑後で一揆が起こったことを理由に1日で中止していました。この中止の裏には、秀吉の政権内での茶人と大名間の対立があったといいます。それが後に、天下一の茶頭である千利休と、天下人である秀吉との仲違いにも発展し、茶の世界では弟子の秀吉が師匠の利休を見下し、利休は秀吉に謝罪をせずに、かえって怒りをかうことになるのです。その結果、とうとう秀吉は利休に切腹を命じ、(h)利休は自刃してしまいました。



千利休像

- (1) 文中の空らん(①)にあてはまる都市は、室町時代の代表的な港町で、1556年にヨーロッパから来日したガスパル・ビレラという宣教師は、この都市の様子を次のように本国に報告しています。この都市の名を漢字で答えなさい。

「町はとても広大で、大きな商人が多数いる。この町は威尼斯市(イタリアのベネツィア)のよう<sup>しつせいからん</sup>に執政官によって治められている。」(『耶蘇会士日本通信』より)

- (2) 下線部(a)について、戦国大名の家に生まれた女性たちは、しばしば政略結婚をさせられました。織田信長の妹の市も、北近江(現在の滋賀県北部)の戦国大名であった浅井長政にとつぎ、生まれた娘たちも戦国大名の妻となりました。そのうちの1人は、後に豊臣秀吉の妻の1人となり、秀吉の後継者とされた秀頼を生みました。この女性の名を、次のアーエから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 窓々 イ 茶々 ウ 初 エ 江

- (3) 下線部(b)について、この戦いは中国地方に大きな勢力をもっていた毛利輝元を攻めるものでしたが、その中の有名な戦いに、1582年の「備中高松城の水攻め」があります。毛利方の武将清水宗治が守る備中高松城に対し、秀吉は長大な堤防を築いて川をせき止め、城を水中に孤立させて食料などの物資や救援の兵力を絶とうとしました。この城攻めにより、高松城は落城寸前になりましたが、秀吉は急いで講和を結び、京都へ引き返しました。秀吉が急いで京都へ引き返した理由を、1582年に京都で起きた事件の名をあげて、簡単に書きなさい。

- (4) 下線部(c)について、「わび」とは「静かで落ち着いており、質素で派手でない様子や状態」をいいますが、このころの秀吉は自分の権力を誇り、実際には正反対の茶も好み、自分の力を見せびらかすような独自の茶室も作らせました。それは、どのような茶室だったでしょうか。具体的に書きなさい。

- (5) 下線部(d)について、大阪城を築いた後、秀吉は京都の南部の丘陵にも城を築き、この城は後の時代に「桃山城」という別名でも呼ばれるようになりました。この城の名を、次のアーエから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 伏見城 イ 二条城 ウ 安土城 エ 姫路城

- (6) 下線部(e)について、秀吉はこの年に閑白になっていますが、その後の地位や称号を説明した文として適当なものを、次のアーエから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 摂政になったあと、太閤<sup>たいこう</sup>となった。  
イ 太閤になったあと、征夷大將軍<sup>せいえいだいしょうぐん</sup>となった。  
ウ 太政大臣<sup>たいせいだいじん</sup>になったあと、太閤<sup>たいこう</sup>となった。  
エ 太閤<sup>たいこう</sup>になったあと、總裁<sup>そうさい</sup>となった。

(7) 下線部(f)について、秀吉は九州平定の3年後の1590年に全国統一を達成しますが、この3年間に秀吉に敗れて服従したり滅ぼされたりした大名と、その支配地域の組合せとして適當なものを、次のアーエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 島津氏 — 四国地方 イ 徳川氏 — 中部地方  
ウ 北条氏 — 関東地方 エ 武田氏 — 東北地方

(社会の試験問題は次のページに続きます。)

(8) 下線部(g)について、秀吉の側近たちは、全国統一の戦いでは武将として活躍し、太閤検地や朝鮮出兵を実行するなど、秀吉のさまざまな政策を支えました。このような側近のうち、とくに中心的な地位にあった5人は、後に「五奉行」と呼ばれるようになりました。1598年に秀吉が病死すると、この五奉行のうちの1人は、最も有力な大名であった徳川家康と対立しましたが、この対立が1600年の関ヶ原の戦いの原因となりました。この五奉行の1人であった人物の名を漢字で答えなさい。

(9) 下線部(h)について、秀吉が千利休に切腹を命じた罪として、利休が増築した大徳寺の山門に、身分を考えずに自分の木像を置いたことがあげされました。大徳寺は禅宗の大寺院で、織田信長の葬儀が行われた寺もあります。この大徳寺には、利休の時代の100年ほど前の室町時代に、ある有名な僧がいました。下の図は、その僧の肖像画です。この僧は形式や規律を否定して自由奔放な行動をしたため、後の時代に多くの人々の共感を得て、頓知咄とんちばなしが生み出され、子どもにも親しまれるもととなりました。この僧の名を答えなさい。



(10) 茶の湯では、「今日の茶会は生涯に二度とないものだと思い、茶の席でお客さんを誠心誠意もてなすべきだ」という考えが生まれました。この考えは、転じて「人との出会いは、一生に一度かぎりのものなので、大切にしなさい」という意味になりました。この意味の四字熟語を漢字で答えなさい。

## 5 次の文を読み、後の問い合わせに答えなさい。

教室で先生から「みなさんは政治家といえば、だれのことを思い浮かべますか。みなさんの知っている政治家の名前をいくつかあげてください。」と言わされたら、どんな名前をあげますか。また、教室ではどんな名前があがるでしょうか。いろいろな名前があがるでしょう。(a)伊藤博文や板垣退助といった歴史の教科書に出てくるような名前があがるでしょうか。同じ歴史上の人物でも、リンカーンやチャーチルといった、アメリカの大統領やイギリスの首相の名前があがるかもしれませんね。(b)政党の党首の名前もいくつかあがるかもしれません。そして、知事や市長村長といった(c)地方公共団体の長の名前も、きっといくつかはあがってくるでしょう。地方公共団体の長の名前は、10年前であれば、それほどあがらなかつたかもしれません。しかし、近年ではテレビなどのメディアで広く名前を知られた人物が地方公共団体の長になつたり、その経験をした人物が地方自治を担当する(①)の大臣になつたりして、地方の政治や地方自治のことがよく話題にのぼるため、きっと名前があがるでしょう。

では、この地方自治とは、どのようなものなのでしょうか。

地方自治という考え方は、明治時代につくられた大日本帝国憲法では、ほとんど希薄なものでしたが、第二次世界大戦後につくられた(d)日本国憲法では、「第8章 地方自治」という章が設けられたように、主要な考え方の一つとなっています。地方自治という考え方は、2つの原則からなっています。1つは、「地方自治は、国から一定程度独立した権限をもつ地方公共団体が、独自の立場で行うものである」という原則です。もう1つは、「地方自治は、その地域の住民の意思を反映して行われるものである」という原則です。

では、これらの原則に基づいて行われる地方自治は、国の政治(国政)と比べて、何がどのように違つてゐるのでしょうか。

まず、地方自治と国政とでは、しきみの点でかなり違つています。日本の国政のしきみは、(e)イギリスの議院内閣制に近いものです。しかし、(f)日本の地方自治のしきみは、知事や市町村長の選び方という点で、アメリカ合衆国の大統領制に近いといえます。

さらに、地方自治には「直接請求権」と呼ばれる住民の権利が認められています。国政では間接民主制を原則としているので、国民は選挙によって代表者である議員を選び、そのことを通じて自分たちの要求の実現をはかるしきみになっています。ですから、(g)内閣や(h)国会のような国政の機関には、多くの国民の要求が提出されても、それに応える義務は、制度上はありません。しかし、地方自治では直接民主制をとり入れて、住民の意思を地方の政治に反映させる直接請求の制度があります。住民は、(i)法律で定められている4つのことがらについて請求することができ、定められた条件が整えば、地方公共団体はその請求に応えなければなりません。

このように、地方自治は原則や制度の点で、民主主義の原点ともいいくべき多くの特徴をもつています。しかし、それらの特徴が十分に生かされるためには、まず、住民として身近な問題に自覚と責任をもち、積極的に取り組む必要があるでしょう。

(1) 文中の空らん(①)に適する語句を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 経済産業省 イ 国土交通省 ウ 法務省 エ 総務省

(2) 下線部(a)について、伊藤博文に関する文として適當でないものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 高杉晋作と同じく松下村塾に学び、幕末に長州藩の藩士として活躍しました。  
イ 明治時代に自由民権運動の活動家として活躍し、大日本帝国憲法の制定に貢献しました。  
ウ 華族制度や内閣制度の創設に力をそぎ、初代の内閣総理大臣に就任しました。  
エ 日露戦争後、韓国を統治する統監の地位に就任しましたが、その後に暗殺されました。

(3) 下線部(b)について、今日の日本をはじめ、多くの国では政党を中心とした政治が行われています。政党政治においては、政権を担当している政党と、政権の座についていない政党がありますが、前者の政党と後者の政党を何と呼びますか。それぞれ漢字で答えなさい。

(4) 下線部(c)について、これを何といいますか。漢字2字で答えなさい。

(5) 下線部(d)について、次のア～エのうちから、日本国憲法の特徴として適當でないものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 法律の定める範囲内において人権は認められています。  
イ 国会の召集や榮典の授与などの天皇の国事行為について定めています。  
ウ 基本人権は公共の福祉に反しない限り認められています。  
エ 政治のしくみとして、議院内閣制が定められています。

(6) 下線部(e)について、イギリスでは、首相は下院での多数党の党首となり、また下院からの信任を失うと辞任するのが慣例です。このようなイギリスの下院は、日本の2つの議院のうち、どちらの議院にあたりますか。漢字で答えなさい。

(7) 下線部(f)について、日本の地方自治のしきみは、知事や市町村長の選び方の点で、どのようにアメリカ合衆国の大統領制に近いのでしょうか。簡潔に答えなさい。

(8) 下線部(g)について、複数の政党が協力し合って組織される内閣を何というか答えなさい。

(9) 下線部(h)について、国会の大きな役割の1つとして、法律を制定することができます。その法律の案を国会に提出することができるものとして適當なものを、次のア～カのうちから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 内閣 イ 最高裁判所 ウ 大臣 エ 国會議員 オ 政党 カ 知事

(10) 下線部(i)について、この4つのことがらとして適當でないものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 議会の解散 イ 議員の解職 ウ 条例の制定 エ 予算の変更